

### 第 3 回特別職報酬等審議会会議要旨（要約）

- 1 日 時 平成 3 0 年 1 1 月 8 日（木）午前 1 0 時 3 0 分～午前 1 1 時 4 0 分
- 2 場 所 さぬき市役所 3 階 3 0 2 会議室
- 3 出席者 [委 員] 奈良委員、佐々木委員、松本委員、寒川委員、頼富委員、  
山西委員、筒井委員（1 名欠席）  
[事務局] 向井総務部長、中川総務課長、井出係長、淀谷主任主事  
[関係課] 名倉議会事務局長、十川議事課長、  
[傍聴者] なし
- 4 会議次第
  - 1 会長あいさつ
  - 2 議事
    - (1) 審議（議員の報酬について）
    - (2) その他
- 5 配付資料（追加）

議員の報酬額について

  - ・類似団体（Ⅱ - 2）の状況
  - ・議員定数が 2 0 名の状況
  - ・類似団体（Ⅰ - 2）の状況
  - ・人口段階、特別区、指定都市別に見た市議会議員の平均報酬月額

6 会議の内容は次のとおりである。

発言者	意見概要
事務局	<p>ただいまから、第3回目のさぬき市特別職報酬等審議会を開会致します。本日は、御多忙のところお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>さぬき市特別職報酬等審議会条例第5条第2項に、「審議会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。」と規定されております。</p> <p>本日、委員さん8名のうち、7名の方が出席されておりますので、会議として成立することを御報告申し上げます。</p>
事務局	<p>それでは、開会に当たり、奈良会長からご挨拶を賜りたいと思います。</p>
会長	<p>みなさん、おはようございます。</p> <p>前回、2回目で、審議会は終了する予定ではありましたが、様々な意見が出たことや、事務局で調査する必要があることも生じたので、予定外ではありますが、3回目を開催したいと思います。全員が参加できる日に開催したいとのことで、招集させていただきましたが、1名の方が欠席ではありますが、ひとつよろしく願いできたらと思います。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、ここからは、会長に議事進行をお願いしたいと思います。</p> <p>奈良会長、よろしくお願いします。</p>
会長	<p>それでは、審議に入るに当たり、委員の皆さんに改めて、確認とお願いを申し上げます。</p> <p>今回、傍聴者はいませんが、本審議会は、「公開」としております。</p> <p>したがって、この場での御発言も含めて、審議の内容は公開されますが、それぞれのお立場から忌憚ない御意見をいただきたいと思います。</p> <p>そのためにも、活発な審議となりますよう、また自由な発言の場となりますよう議事の進行に努めてまいりますので、何とぞ御協力をお願いします。</p> <p>まず、前回の審議内容について確認をいたします。第1回目で、市長、副市長及び教育長の給料の額について御審議いただき、3役の給料については、色々意見は出ましたが、最終的に現状維持となりました。</p>

	<p>今回は、議員報酬の額について御審議いただきました。財政状況等が、今後ますます厳しくなることから、減額の意見が多数を占めておりましたので、減額の方角で最終的な答申をしたいとの意見で集約させていただきました。</p> <p>その前段として、前回方向性がきっちり出なかったのは、答申書に報酬額を示すかどうかというのが一つ議題になりまして、事務局の方で他市の状況等を確認する等の手続きが必要となりましたので、前回、結論を出すに至らなかったと思います。まず、答申書の報酬額の額を示すかどうかについて、事務局の方から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>事務局で、他市の答申書等を確認すると、報酬額を示さず、増額・減額の方角のみを示している答申書もあったため、額を示す形でも減額等の方角のみを示す形でもどちらでも対応できるので、委員の皆様でご審議いただければと思う。</p>
会長	<p>一応、他の市の例として、額を示さずに答申した場合もあるということなので、後の議事にも関連してくるが、資料の2ページにもあるが、「議員の報酬額については、減額することが適当であるが」と記載しているが、当審議会としては、報酬額を具体的には示さずに、減額を答申にするということをお前提で進めさせていただきたいと思うのだが、いかがでしょうか。</p> <p>いくらが適当であるか判断するのは、難しいほか、額を示すには、根拠が必要となってくる。また、一方では、3役を現状維持にしたので、それとの兼ね合いもあるので、なかなか額を示すこと自体が難しいと考えている。皆さんの前回の意向もあるので、もちろん、減額すべき・引き下げるべきであるとは書くが、額を示さない方角でよろしいか。</p>
委員	<p>千円とかの額を下げて、下げたと言われても全然話にならない。</p> <p>議員さんたちは、自分たちで話をして、議員定数を1名しか自分たちでは削減できなかった議員さんだから、その中で、千円減らしましょう、千円でも引き下げたことになりますよねという議論になって、減額が千円だとしたら、何の役にも立たない。来年、選挙もあるので、額を示さなければ、市民の声は全く答申書に入っていないことになる。</p>
会長	<p>そこは、次にそういった議員さんが選挙に出た時に選択していくので、</p>

	見えないことはないとは思いますが。
委員	見えないと思う。今までもそうだった。議員定数を減らしましょうと議員の皆さん仰っていた。結果開いてみたら、1名の減。皆さん、仰っていたのに。
会長	最初は、24、25人だったのか。
事務局	26名。
会長	段階的には、減らしてきていると思う。
委員	しかし、人口も減っていますから、そのことも考えて、検討していただきたいなと思う。市民はこう思っているという金額で示すべきだと思う。
会長	根拠のある明確な金額は出せないのではないかと思う。額を示すには、それなりの根拠が必要となるので、金額ははっきり出せないとは思いますが、それでは、ここで、審議をして、いくらだと思われるのか。
委員	この資料を見れば、もう出ている。他の同じような市町ではこのような金額だという資料が出ている。
会長	そこからするといくらになると思われるのか。
委員	この資料からして、大体の平均的に千円、2千円ではないですね。
会長	大体では、根拠がなければ。
委員	どうして、この資料の金額が根拠にならないのか。
会長	いくらにするという根拠にはならないと思う。平均額を出すのか。
委員	それでもいいと思う。平均でない根拠にならないというのであれば、それでもいいと思う。
会長	皆さんがどうしてもそういうこと（金額を示したいというの）であれば、

	<p>そういう方向性もあるとは思いますが、本日には結論が出ないのではないかと思います。</p>
委員	<p>審議する前にそう言われると、今日は集まらなくてもよかったのではないのでしょうか。</p>
会長	<p>金額を示すのは、難しいとは思いますが、皆さんがそういうのであれば、それで検討するが。</p>
委員	<p>評議会とは違い審議会ですので、もう少し重く見てほしい。頭からこうだというのであれば、来なければよかったと思う。</p>
委員	<p>来なければよかったではないではないか。招集しなければ、よかったのに。</p>
会長	<p>招集しなければ、結論が出ませんので、、</p>
委員	<p>あの時に、金額を決めるという話だったはず。今の資料だけでは、金額が分からないからということで、今日、わざわざ全部資料を作っていた。目安になる資料だ。いろんな自治体が出ているが、他の同じような市を集めて、全部出していただいている。平均値まで全て出している。この中で、金額を出すことは、難しいことなのか。それは、決定事項ではないことは、最初から言われていた。私たちが決めても、審議されるところだから、ただの目安であると仰っていたので、目安としてある程度金額を示すことは、この会に来ている以上、必要かと思う。減らしましょうねというだけであれば、ここに来て、何をしているか分からない。</p>
会長	<p>分かった。</p>
委員	<p>事務局にお尋ねしたいのだが、平成14年に合併して、議員の報酬はずっと今までベースは同じか。過去にも審議会を開催しているとは思いますが、その時も議員の報酬の関係は、全て据え置きとなっているとは思いますが、減額の意見があったのか。それと類似団体の平均をとってはどうかという話はあったのか。最終的には、据え置きとなっているということか。</p>

事務局	報酬額だけを捉えて、報酬額を下げるべきとの意見が出たことはあるが、議論の末、結論は据え置きとなっている。
委員	政務活動費をなくして、報酬を上げるとかの意見が出たか。
事務局	それは、出ていない。
委員	極端な話だが、政務活動費の2万5千円をなくして、報酬額を2万にすれば、5千円引き下げようになる。そういった議論は出たのか。
事務局	そこまでの議論は出ていない。
委員	私は、女性団体で、市民の声を聴いてきている。議員定数が前回でも聞いたとおり、1名削減で決まっているのであれば、これは、少数精鋭主義にはならないので、報酬額を下げるほかないのではないか。議員さんの中でもそういった意見が出た上で、1名削減との意見もあった旨が漏れ伝わっている。根拠がないと会長がおっしゃるのは、不服に思う。審議会なので、自分の意見は言って、結局は、というのは分かるが、最初からこうあるべきだとの筋で行くのであれば、審議会にはならないと思う。
会長	それは、ごもつともだ。議員定数を減らさないのであれば、報酬額を下げ、報酬額を示した方が良いという意見かと思う。
委員	政務活動費はどのように支払っているか。前払いか。
事務局	政務活動費は、4月と10月に議員からの申請により15万ずつ交付をしている。申請をされない方が、今、2名いる。4月30日までに領収書を全て添付していただき、実績を報告していただく。もし、使い切らなかった場合は、返還をしていただく。
委員	前払いか。
事務局	前払いだ。
委員	前回の段階で、政務活動費を上げて、報酬額を下げる意見があったと思

	<p>うが、あの後、長崎でガソリン関係の話があり、その話を聞くと政務活動費がきちんとうまく使われているかどうか、私たちがチェックする体制はなかなか難しいのではないかという気もした。先ほども、前払いとのことで、後で返していただくというもあるようだが、ガソリン一つのチェックも議会事務局も大変かと思う。私の中では、政務活動費を上げて、報酬額を下げる議論はなくなった。</p>
委員	<p>政務活動費の中には、例えば、東京の研修に行くときの飛行機代も含まれるのか。</p>
事務局	<p>政務活動費にはいろいろな項目があるが、会派で東京に研修に行く場合は、旅費、交通費として支給する。 ガソリン代、電話代、ネット代は、使用額の4分の1だけを政務活動費の対象としている。政務活動費は、全国で問題となっており、色々判例が出ている。それを基に、市議会でも基準を決めている。</p>
委員	<p>それも議員さんの中で決めるのか。</p>
事務局	<p>はい。</p>
会長	<p>額を明示するかどうかの意見はどうか。</p>
委員	<p>前回の審議会での政務活動費を上げて、報酬額を下げる意見は、撤回する。今日、出していただいた、資料は立派な根拠になると思う。 前回、報酬額を下げるとの意見が一致したものの、報酬額が前回までの資料からでは決められないから、きちんとした資料を出せとのことで、資料が出ているわけで、額は出すべきだと思う。そのために今日集まったと思う。額が出せませんよねとの意見は承服できない。</p>
会長	<p>私が申し上げたのは、額をきちっと精査して1つ出すのは難しいので、例えば、平均すれば、〇〇額であるとか、何らかの減額率から〇〇額であるとか、例示としての意見が出たとの意見を書くのはいいのかと思うのだが、明確な根拠を示して額を示すのは、難しいのではないかと。 この額でやってくださいというのは難しいと思うということだ。</p>
委員	<p>そんな風には聞こえなかった。</p>

委員	細かい話ですが、議会があるときの交通費はどうなっているのか。
事務局	さぬき市は、前回も申し上げましたが、議会や委員会への出席に伴う費用弁償については、20年1月から廃止しているのので、出席しても費用弁償は出していない。その時に政務活動費を年額60万円から30万円へ減額した。
会長	日当が出ているのか。
事務局	出していない。
委員	ある程度の額は示した方が、議員さんにも伝わりやすいのかと思う。
会長	減額するけども、ある程度の額を示すとのことで、その場合、事務局の方で事務局の根拠はあるのか。みなさんは、御意見があるのか。
各委員	追加資料等を参考に自分たちの中にはある。
会長	それでは、追加資料について、説明をいただけるか。
事務局	〈追加資料の説明〉
会長	この資料①は、議会の類似団体は、以前の資料で抽出した団体よりは、多くとっているのか。
事務局	類似団体は全てを取っている。その下の表に人口がより本市に近いものも示している。
会長	何かご意見はありますか。資料の質疑でも今の資料を基にした額についての意見をお願いします。 額を審議会として、1つ示すのは、難しいと思うのだが、委員の意見として、これだけの額が出たとの意見は書けると思う。いかがでしょうか。
委員	目安の5万円との意見があったが、私はもっと低くて、10万くらいと 思っていて、ほんとは7万くらいと 思っていたが、資料を見て、5万円



	<p>くらいなのかなど。さぬき市は、裕福ではないし、企業誘致できていないし、災害の時は、大きな被害が出て、志度と津田は家がなくなる人が出る。そうすると備蓄を切り崩すことは絶対してはいけない。減らせるところを減らすしかなく、議員さんたちが、本当にそれを考えて、自分たちで定数を1名以上減らせるのであれば、上げれば良いと思うが、自分たちで定数をそんなに下げなかったのだから、報酬額は下げるしかないと思う。収入が無いところからお金は出ない。</p>
会長	<p>最低でも5万円下げるべきということですね。</p>
委員	<p>1人2万円減額なら、20名で40万円（2万円×20名）なので、そうすると、議員定数を19名とした場合と同様の金額になると思うので、2万円が妥当かと思う。また他の自治体が、どういう財政かはこの資料だけでは見えてこないが、類似団体との比較でも2万円くらいかと。ただ、私としては、議員定数が、17名くらいでも良いのかと思うので、そのくらいになれば、今の報酬でも良いとは思いますが、今の段階では、減額は避けられない。</p>
委員	<p>私の意見は、県下の8市の状況から判断し、三豊市が、議員が40万、東かがわ市で、議員は40万、職員の給料も人事院勧告により、徐々に増えてきている状況を鑑みると、そこまで大きく下げるのはどうかと思うので、5千円～1万円下げるのはどうかと思う。できれば、据え置きでどうかと思う。</p>
委員	<p>国の制度はめまぐるしく変わっている。自治体は、独立して、きちんとやっていく気構えを示すために減額すべきかと思う。11月号の広報に職員の給料の額が示されており、諸手当が入った職員平均給与額で、38万円ですので、それくらいかと思う。市民の目から見れば、下げれば、厳しくなっていると分かると思う。</p>
会長	<p>ボーナスは含まれているのか。</p>
事務局	<p>期末・勤勉手当は、別になっている。</p>
委員	<p>さぬき市の人口減少の状況からすると、既に類似団体が1つ下の分類になるので、資料③が私の根拠となり、3万～5万円を引き下げるべきか</p>

	<p>と思う。</p>
<p>会長</p>	<p>ということは、36万円～38万円ですね。根拠は、類似団体の1つ下のランクのところということですね。</p>
<p>委員</p>	<p>ここに来るまでに調べたのだが、全国1,600団体くらいの議員の報酬額の一覧があり、それを見ると、香川県は高い方だ。妻の関係で山口を良く知っているが、経済的に潤っている団体でもさぬき市より低い。香川県内の数値を比較すると引き下げの議論にはならないと思う。据え置きの話ぐらいにしかならないと思う。そうすると、他の地域と比較するとやはり引き下げは仕方ないと思う。その次に、類似団体でも1つ下の団体を参考にとの話があり、下の類似団体の資料を作成してもらったが、最初から現在のⅡ-2の類似団体の資料しか出していなかったもので、下の類似団体で比較するのは、この審議会ではなかなか難しいのかなと思う。つまり、比較するのが、追加資料の①と②の内容で検討するのがいいと思っている。それを見ると2万～5万との幅がある。また、類似団体の変更が近いうちにあると考えるので、変更されたときにもう一度、本審議会を開催して欲しい旨を付帯決議として付して欲しいと思う。今回は、Ⅱ-2の資料①からすると、39万円で、5%程度を下げるか、一気に37万円くらいの金額にするか、悩んだ結果、額を提示するのではなく、審議会の資料を提示して、議会の方で、決めていただくのが妥当なのかなと思う。2万円減額の39万か37万円にするかといったところで、先ほど38万円との意見もあったので、それも根拠資料になるのかなとも思う。</p>
<p>委員</p>	<p>資料の20頁に一般職員の給料額の推移が出ていた。平成19年と平成30年を割り算すると0.951%で約95%ということで、近年は、人事院勧告も上がってきてはいるが、トータルで見ると約5%程度下がっていると思う。なので、2万円程度下げるのも1つの目安となるかなと思う。</p>
<p>会長</p>	<p>先程出た、諸手当を含めた、市の職員の給与額の38万円はある程度根拠があるのかなと思う。また、類似団体との比較でいえば、約2万円程度減額、議員一人分の報酬額を議員が負担する場合の一人当たりの負担額として、2万円の引き下げ、将来なるだろう類似団体のⅠ-2の報酬額を根拠にとの意見も出た。</p>

	<p>類似団体については、今後、どこの自治体も人口が減っていく中で、さぬき市だけをそのグループに入れて比較し、そのグループの現段階の平均報酬額を示すのは、根拠としては、難しいと思う。なので、先程、話に出たように、今後、人口減少等により、類似団体の分類が変更されたときに再度、本審議会の開催し、見直すべき旨の付帯意見を入れればいいのかと思う。</p>
委員	<p>付帯意見をつけることとなったとして、追加資料①のⅡ－２の全体の平均でいくと、３９万円で、追加資料③のⅠ－２の全体の平均は３５万円、ただ、本市と似た人口を抽出して比較すると、Ⅱ－２だと、３７万円、Ⅰ－２だと３９万円と上がります。なので、仮に、今回極端に５万円下げて、類似団体の変更時に再度見直した際には、３９万円に上がるようになるので、今回、下げる方向で話が進むようであれば、３９万円若しくは、５％減額程度でいいのではないかと思います。</p>
会長	<p>それでは、金額については、根拠がある金額がいいと思うので、先程、委員さんから言われた中で言うと、３９万円、３８万円、３７万円、職員給与の減額率で５％程度の減額との話があったと思う。</p> <p>それらの報酬額を参考に示して、議会の内部で検討していただくときの参考にさせていただければと思うが、よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>それは、バラバラの意見を示すとのことでしょうか。</p>
会長	<p>各委員からでた金額を例示的に示して、引き下げるべきとの意見を文章で示していければと思う。それらの数字を目安に議会に検討していただくということによろしいか。</p> <p>これまでの答申では、下げるべきとの答申は出たことはないと思うが、引き下げに向け、努力されたいとの意見は、出たことがあると聞いている。議会の方では、検討されてこなかった状況はあるのかとは思っている。</p>
委員	<p>無視されるのであれば、１０万円くらい下げれば良いのではないかと。</p>
議会事務局	<p>議会としては、答申の報告を市長から受けて、議員全員に配付しているので、決して無視しているというのではなく、付帯意見から、議員の定数も併せて検討しなさいとのことだったので、今回１名減らしている。</p>

	全く無視をしているというわけではない。
会長	定数削減を選択したということですね。
事務局	これまでは、報酬額の引き下げについては、審議の中で出た意見として、答申書に記載されているだけだった。なので、今回のように答申書に「引き下げるべき」との審議会としての結論を示すのとでは、取扱いは変わってくると思う。
会長	<p>報酬額は引き下げるべきとして、例えば、38万円にすべきと数字を1つ出すのも一つの方法かとは思いますが、額を1つに絞るのには、相当の根拠が必要になるため、私の提案としては、今回は、例示的に委員の皆さんから出た意見を示しながら、それらを勘案して、議会の方で検討を頂くように書ければと思う。</p> <p>市長などの3役と違って、議会については、全く別組織で、任命形態も異なるので、例えば、執行部が提案していても、議会の中で最終的に判断は異なる場合もある。もし、議会の判断に異論があるようであれば、私たちに議員を選ぶ権利があるので、そういった（自分たちの意見を反映してくれる）議員を選ぶことが必要だと思う。</p> <p>答申内容は、ホームページに掲載される。また、議員さんの方にも答申書の写しを渡すとのことなので、その答申を受けて、議会で今後、審議されると思う。</p>
委員	私の方が思い違いをしているのかと思った点があり、本来、議員の定数とか報酬月額については、議員さんが決めるのではなくて、市民の意見を集約して、決めるのが、本筋だと考えていて、この会議に参加している。そういった内容を答申に書いていただかないと議会においてこれで決まったとなると、私たちがその結果を呑めるかしら。
会長	<p>当然、市長等の3役の方も今回は、据え置きとの結論だが、これが、仮に引き下げるべきとの結論が出たとして、最終的にどうするかは、議会で判断していくのと同じで、これも市長の判断になる。我々が、どうしてもと言っても最終判断は市長にある。これは、議会でも同様という話で、そういう意味で申し上げている。</p> <p>しかし、諮問を頂いているからには、きちんと答申を出すのが審議会の役割になる。答申書を出して以降の話を審議会でどうこうというのは、</p>

委員	<p>なかなか難しいことだとは思いますが。        今回は、結論として、「下げるべき」と出すので、それを受けて、議会がどう判断するかは、これから、注視していくべきかとは思いますが。</p> <p>議員定数の話があったので、前回の議論の時に議員定数の話になり、なるほどなあと思いき、議員定数と絡めて報酬額を考えていたが、冷静に考えると、この審議会は、特別職の報酬額に関する審議会なので、議員定数を意見として出すのはいいと思うが、議員定数を理由に報酬額を下げるべきと言うのは、書けないのかなと思った。</p> <p>もう一つは、調べてみると、議員定数を減らすということ自体がいいのかとの議論もあるようで、意見の中には、議員を減らすことで、地域の声が聞こえなくなるため、ある程度の人数を確保する必要があるとの意見もあり、どちらが正しいのか。財政のことを鑑みて、定数を削減するのがいいのか、地域の声を間近で伝えて、色々なことを相談する議員さんも必要なのかなとも思いながら。中途半端な意見ではあるが、議員定数を削減できていないから、報酬額を引き下げるとするのは、一つの意見として書いてはどうかと思う。</p>
委員	<p>議員さんのお仕事も、昔は、道路や集会場の話で相談している部分もあったが、現在は、さぬき市全体を見ての議員さんだ。地域の声が聞こえないというのは、お金があればいいが、さぬき市全体を見ていくことになると、吸い上げは、議員さんが自分の地域だけではなく、市全体を見ていくことだと思う。少数精鋭で行くのであれば、報酬額は下げる必要はないと、一貫して思っているから、申し上げる。</p>
委員	<p>さぬき市が合併して、もう15年以上経つのに、まだ旧5町の縄張りがあり、それに議員が加わっていることが問題となっている。変動がない。若い人が出てこない。それが、さぬき市の課題の1つだと思う。それを議員さんが分かった上で、自ら世代交代ができるのか。仕事をしなくてもお金がもらえる仕事と言う位置付けになっているので、若い人たちがどうして政治に興味を持たないかというのは、彼らのせいだと思う。何を言っても聞いてくれないじゃないか。お年寄りの話は、票に繋がるから聞くけど、若い世代、PTAが何を言っても聞いてくれないという状況だ。だから、三木町に家を建てましょう、高松市に家を買おうという人たちが増えている。もっと真剣に考えないと、さぬき市のことが好きだからという子ども達を育てられない。それを伝えてほしい。そ</p>

	<p>ういう場を作ってほしい。</p>
会長	<p>色々な意見があるとは思いますが、それでは、書きぶりも含めて、最終的な答申内容を検討したいと思う。現在は、これまでの審議会の中で出てきた、皆さんの意見を記載しているが、答申書の内容につきまして、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>〈答申書に係る全体的なスケジュールの説明。〉</p>
会長	<p>それでは、答申書の内容について、確認していきたいと思う。 まず、最終的な結論としては、「市長、副市長及び教育長の給料の額については、据え置きとし、議員報酬の額については、引き下げることが適当である。」ということになっている。全般的な意見としては、市の状況を勘案した、我々の方針を書いているようになると思う。次に市長等の3役についての報酬額についての意見を、その次に議員の報酬額についての意見を集約している。議員の報酬額について、本日意見が出たので、この議員報酬の意見のところに追加される。最後に、その他の付帯意見として、議員定数の話、議会の可視化、類似団体の変更がされたときや市として大きな転換期を迎えたときなどに再度、本審議会を開催して欲しい旨を書いている。 それでは、少し内容を読んでいただいて、何かご意見があれば、お願いします。</p>
委員	<p>付帯意見の定数のところで、「他市と比較すれば若干多いのではないか」の「若干」は不要ではないのか。</p>
会長	<p>「若干」をのけましょう。 他には何かあるか。些細なことでも、全体的なことでもいい。 議員の報酬額のところで、「議員報酬の額については、引き下げることが適当であるが、適正な報酬額については、今後、議会内において、自らの議論に基づく取組みに期待したい。」との部分は、委員の皆さんの意見として、目安となる報酬額が出てきたので、その額を参考に引下げてほしい旨に変わるとは思う。 最終的な細かいところは、私の方に一任していただければと思う。 委員さんの意見を集約しているとは思いますが、十分言い尽くせてない部分とか、追加したい部分とかあればお願いしたい。</p>

委員	市長等の3役のところ、 <b>「激務である」</b> との表現が、今後、議員の報酬額は、議会内で検討していただく中で、 <b>「我々、議員の仕事は激務でないのか」</b> との意見が出れば、返しようがないと少し思ったので、単純に <b>「市長等3役については、その勤務形態やその職責の重さなどを勘案すれば」</b> などが良いのではないかと。他に <b>「適当な表現があれば、それでも良い。」</b>
各委員	〈賛同の声〉
会長	勤務形態という表現は、特別職なので表現としては、少し違うかなとは思いますが、 <b>「激務である」</b> との表現は削除しましょうか。 他に御意見はあるのか。 それでは、今日の皆様方の意見を踏まえた上で、それを反映した答申書案を作成し、皆さんの方に再度確認していただくように進めて行きたいと思うが、いかがでしょうか。
各委員	異議なし。
会長	それでは、最後に議題3の <b>「その他」</b> について、事務局の方から何かありますか。
事務局	〈事務連絡2点の説明。・答申書案の確認のやり取りの方法について・本審議会の報酬の支払いについて〉
委員	途中で話したように、次回の審議会の開催についての意見を付帯意見ではなく、付帯決議みたいに別に出していただくのは可能か。
事務局	これまでの答申でも付帯意見として、盛り込んできた経緯があるので、付帯意見の中に入れさせていただければと思う。
会長	それでは、付帯意見の1番はじめに記載するのか。 これまでは、あまり付帯意見もなかったのか。
事務局	今までも、議員定数の話や議会の可視化に関する付帯意見は出ている。
委員	付帯意見の中だと、意見が埋没してしまうのではないかと思うので、付

	帯決議とはならないのか。
会長	それでは、6番目にして、1つだけ別に出すのか。何かタイトルを別に考えてはどうか。
委員	埋没しないということであれば良いのだが。
事務局	お手元の箇条書きの資料では、付帯意見として答申書に書く部分をその他に出た意見として、記載しているが、委員の皆さんから活発に出た意見として、議員定数のお話しと、議員活動が不透明であることから、議会の可視化、それと類似団体の分類の変更がなされた際に再度、本審議会を開催して欲しい旨を付帯意見として記載させていただく。議会ではないので、「決議」ということではない。
委員	「して欲しい」ではなく、「すべきである」との表現はできるのか。
事務局	それはできるとは思うので、検討する。
委員	途中で何回か言いましたが、報酬額の話に関連して、議員定数の話が出たというのは、ほんとに意見としたらいいとは思いますが、私たちの審議会が何に基づいて審議したかというところ、Ⅱ-2の分類に基づく資料で検討してきてそれでしか検討していない。Ⅰ-2との話も出ましたが、現段階でさぬき市だけをその分類に入れるとおかしくなるという話にもなったので、Ⅱ-2でしか判断していませんよということになる。今後、人口減少によって、Ⅰ-2になった場合には、報酬額についても変わってくると思うので、4年、3年を待たずに、その分類が変更になった段階で、皆さんが賛同してくださるのであれば、意見ではなく、審議会の開催しなさいという審議会の方針として示していただけないかなと思う。
会長	それでは、そういった方針で書き方を検討してみましようか。
事務局	調整した段階でご覧いただければと思う。
会長	できるだけ、強調する形で書けるように検討しましょう。



	<p>あと、資料についてだが、37万円、38万円及び39万円の根拠となる資料を1枚にまとめたものを作成して、答申書に添付したいと思う。できるだけ早く答申書案ができれば、皆さんに送付したいと思うので、よろしく願いしたい。</p> <p>それでは、私の不手際もあり、申し訳ない部分もあったが、今日の皆さんの意見もおおよそ反映できたのではないかと思うので、終了したいと思う。事務局に進行を返します。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。閉会にあたりまして、総務部長より挨拶申し上げます。</p>
事務局	<p>〈総務部長御礼の挨拶〉</p>
事務局	<p>以上を持ちまして、本年度の審議会を終了とさせていただきます。大変お世話になり、ありがとうございました。</p> <p>〈終了〉</p>